

伏見区ボランティアセンターのコーナー！

ボランティア

ユースアクション2023

伏見区社協がおこなっている、夏休みの期間を活用した中高生のボランティア体験事業「ユースアクション」。今年は「ねこの手」「藤の木子ども食堂」「いきいきサロン」でのプログラムに、計8名の中高生が参加してくださいました！事前研修では、受け入れ施設、グループの方にもお越しいただき、顔合わせと交流を楽しみました♪当日は、高齢者サロンでお茶の接待やレクリエーションの手伝い、子どもの居場所での学習支援など、プログラムによって様々なボランティア体験をしていただきました。体験が終わる頃には、参加された中高生の最初の緊張感もすっかりとほぐれ、「とても楽しかった」「参加してよかった」などの感想が寄せられました。また、利用者の方々からも「有意義な体験だった」とのお声をいただき、お互いに楽しく交流していただけたようでした。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました！



ボランティアグループ連絡会の活動

○納涼祭

8月4日（金）に、恒例の納涼祭・社協事務局職員との交流会が黄桜カッパカントリーにて行なわれました。参加者はなんと26名と大勢。個々のサークルは違ってもボランティアの根っこで繋がった人たちとの交流は温かい雰囲気があります。（ともだち）



○福祉ボランティア展

9月に伏見区役所、深草支所にて「こころのふれあいネットワーク作品展」が開催され、ボランティアグループ連絡会もグループの活動をパネルで紹介しました。数々の作品をじっくり鑑賞されている方からリピーターの方などが、作品とパンフレットに関心を示されている様子でした。今後11月20日～22日に醍醐支所でも開催されます。（ともだち）



○伏見ふれあいプラザ

去る9月3日（日）4年ぶりに開催された「伏見ふれあいプラザ」。今回初めて伏見区役所館内・外が会場となって模擬店やステージ発表等があり家族連れをはじめ多くの来場者で賑わいました。私達ボランティアグループ連絡会では4階フロアにてあられを販売。開店と同時に元気な売り子の掛け声もあってか、大変好調な売れ行きで午前中早々に完売となりました。（花水木の会）



○深草ふれあいプラザ

前夜に降り続いていた雨も止み、青空が垣間見える日曜日、深草ふれあいプラザも4年振りに藤森神社にて開催されました。開場と共に多くの方達が来場され、グルメコーナーやお楽しみコーナーには行列ができていました。ステージコーナーでは見ごたえのあるさまざまなステージが繰り広げられました。ボランティアグループ連絡会では「伏見ふれあいプラザ」と同様あられの販売を行いました。こちらも大勢の方々が並んで購入してください、僅か30分で完売しました。（ひびき）

